

久米南町立久米南中学校 校長室便り

# Kumenan Press

No.46 2017.12.22

## 人権川柳に込める想い！ 二学期終了によせて



人権週間に合わせ、各クラスで人権の大切さを改めて考え、一人ひとりが人権尊重への想いを込めて川柳をつくる取組を行いました。

14日の生徒集会で

各クラスの代表川柳を紹介し、川柳に込めた想いを伝え合いました。〈左が各クラスの代表川柳です〉

笑ってる いじめられる子の 泣き顔で

とめないの？ 見て見ぬフリも 加害者だ

見つけたら 逃げず戦え 人のため

向き合おう 違い否定する 自分の目

違っても それは個性だ 悪くない

僕達は たった一つの 大家族

**We don't see things as they are,  
we see things as we are.**

私たちは物事をありのままに見ているのではない、

私たちが**あるがままに見ているのだ。**

これは、アナイス・ニンという作家の言葉で、人は何事も自分という主体を通して物事を見ており、自分の器でしか物事は見えないということです。

優れた言葉は私たちに気づきを促し、勇気を与えてくれます。生徒がつくった川柳にもそんな力があります。

逆に、言葉を受け止める私たちの生き方こそが、その言葉に力を与え、輝かせるのだとも言えます。自分が成長すれば、物事の見え方が変わり、行動も変わってきます。仲間と共に選んだ川柳（言葉）に本当の意味で輝きを与えるためには、自分の生き方を考えなくてはならないと生徒も感じていたようです。

さて、明日からいよいよ冬休み。家族の一員としての役割を果たすことや様々な人との出会い、日頃とは違う体験などを通して、生徒は視野を広げることができる期間です。どうぞ皆様、事故なく健康で楽しい年末年始をお迎えください。今学期も温かいご支援ご協力をいただき、ありがとうございました。

☆☆☆☆☆ A cheerful greeting with a smile is connected to peace. ☆☆☆☆☆

\* \* 自ら学び考える心豊かで活力ある生徒の育成 \* 笑顔と意欲にあふれ活力ある学校づくり \* \*